

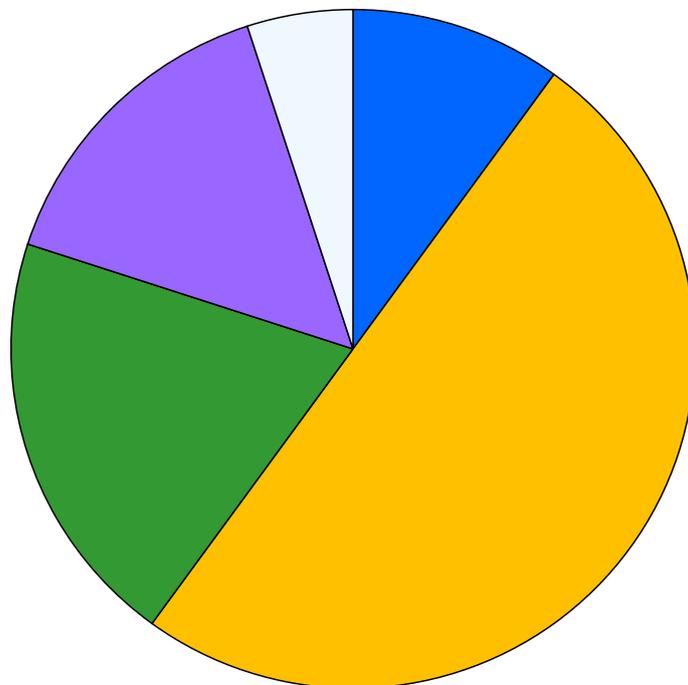
プログラム名 深く考えられる人間になろう～発明者の想いを形にする「弁理士」のChatGPT活用法～第8回 デジタルTERA小屋 黒瀬泰之さん

単元名 RA

アンケートタイトル 深く考えられる人間になろう～発明者の想いを形にする「弁理士」のChatGPT活用法～第8回 デジタル

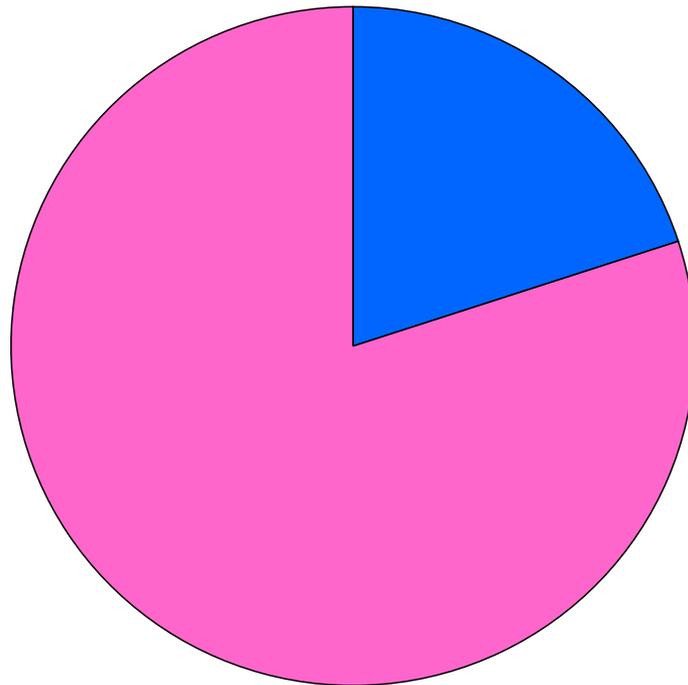
質問1 本プログラムを同僚や友人など身近な人におすすめしたいと思いますか。1段階でお答えください（10＝必ず勧める ～ 0＝勧めない）（択一式）

No	解答	人数	%
1	10＝必ず勧める	2	10%
2	9	0	0%
3	8	10	50%
4	7	4	20%
5	6	3	15%
6	5＝どちらでもない	1	5%
7	4	0	0%
8	3	0	0%
9	2	0	0%
10	1	0	0%
11	0＝勧めない	0	0%
合計		20	



質問2 本プログラムにご参加いただき、皆さまの生き方や働き方の参考になりましたか。（択一式）

No	解答	人数	%
1	大変参考になった	4	20%
2	参考になった	16	80%
3	どちらでもない	0	0%
4	あまり参考にならなかった	0	0%
5	参考にならなかった	0	0%
合計		20	



質問3 本プログラムを通して、気付いたこと、これからご自身で実践したいと思ったことはありますか。
小さなことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・ 会場でお聴きしたかったです
- ・ AIをより活用していくための勉強はもちろん、それだけでは足りない人としての深い思考を心掛けていくことが重要だと改めて感じました。
- ・ ChatGPT Plus を一度使ってみたいと思いました。
- ・ 本日は、視聴させていただきありがとうございました。 弁理士のお仕事の「深く考える」という手順は、研究活動とそっくりだと感じながらお聴きしていました。お仕事内容については、初めて知ることばかりでした。
- ・ Aiは敷居が高いと思っていましたがこれからはChatGPTを積極的に活用して行きたいと思いました。
- ・ 発明から特許出願まで、ご講演いただいたような課題の掘り下げを行っていることを初めて知り、とても興味深かったです。
- ・ ChatGPTの得意な分野を分かりやすく説明してくれたので、今は文書の添削くらいしか使ってなかったけど、疑問や理解を深めたい時の話し相手に使って、そこは違うのではと、ChatGPTに言おうと思った
- ・ 特許出願について経験知識がないので、話に着いて行けなかった。ChatGPTの話は役に立ちました。
- ・ チャットGPTを自分の仕事のどこに活用できるかを考えてみたいと思った。
- ・ チャットGPTの活用法の話が、ほとんどなかったのは残念でした。
- ・ 自分自身の仕事を改めて見直し、ChatGPTなど生成AIにより仕事の効率やレベルを上げることができないか考えていきたいと思いました。
- ・ 利用者も頭を使うけれど、気づきやアイデアが生まれそうなのでトライしてみたいと思いました。
- ・ 1 .ChatGPTをに日常的に使うクセをつける 2. Q&Aを挙手方式ではなく、スマホで受け付ける方式がよい。（だらだら長い質問をする人がいるので）
- ・ 何も無いところから考えを引き出すのはとても時間のかかる作業ですが、AIがヒントをくれるなら時間短縮になるので是非使ってみたいと思いました。AIが必ずしも正しい回答を返してくれるとは限らないという点で利用価値があるのか疑問でしたが、繰り返し質問を投げかけることで結論にたどり着けるというお話に、あくまでツールであり使い方次第なのだと気付かされました。
- ・ 弁理士さんが主役のドラマを見て仕事の内容は大体わかっていましたが発明の特許として登録するのは私が深く考えたとしても難しいだろうなと思いました。 プログラムが何をやっているのか確認するためにもChatGPTを活用しているとのことでChatGPTを使

いこなしていらっしゃるなーと思いました。私は深く考えることもあれば深く考えないこともたくさんあるので今後はもう少し深く考えて生きていこうと思います。

・黒瀬先生のお話を初めてお聞きしました。初めてではない方にはわかりやすかったのかと思うのですが、私はそもそも”深く考える”は哲学的なことだと思っていたので、全くの勘違いでした。弁理士のお仕事として物事を深堀して把握する、ということだったんですね。そのことと、CHATGPTのお話しがどのように結びついているのか、実は今一つよくわかりませんでした。深堀する事例をもう少し徹底してお話しいただくか、CHATGPTが使えない事例を詳しくご説明いただくか、どちらかに絞ったほうが分かりやすかったかしら？と勝手に思った次第です。

・企業で働く時、仕事を通して新しいことを学び
自らを高めるかは大切な人生の選択の機会ですが、案外学ぶ場がないのですよね。
黒瀬先生は弁理士で、言葉を明快に選択して、コミュニケーション
の質を高めていらっしゃるのがよくわかりました。 Chat
GPTは使うことがない言葉なので、理解できない部分はありましたが、
「GPT」の2つの意味 1つめ：Generative Pre-trained Transformer 2つめ：General
Purpose Technologies AIの社会を理解していきたいと思いましたが～難しいかな。

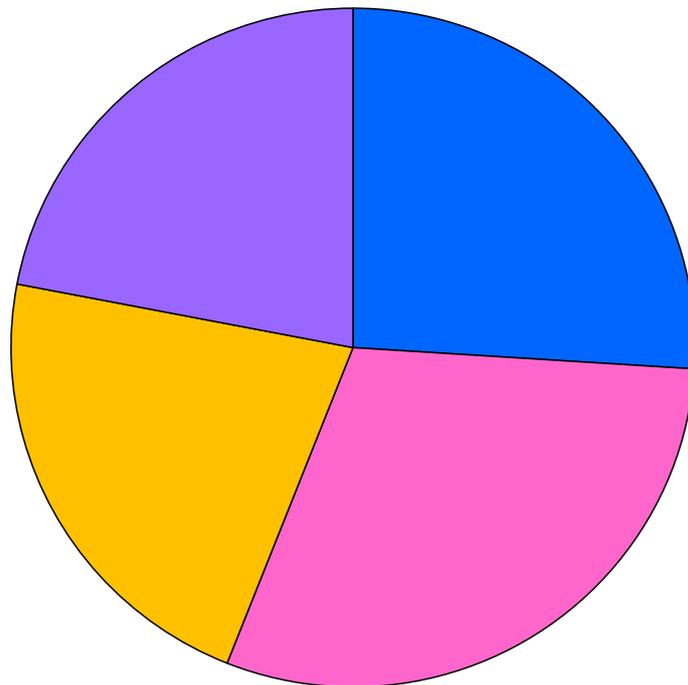
質問4 全体を通してのご感想やご意見、今後の開催に向けてのご要望等ございましたら、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・たいへん面白かったですが、AIや特許について基礎知識のない方には難しかったかなと思いました。
- ・深く考えることの大切さそのものは非常によく理解できましたが、そのためにどんな意識が必要か、どんなトレーニングができるのかなど、具体的な実践方法をご教示いただけると、より今後の実践につながっていくのではないかと感じました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・お話の内容は面白かったのですが、深く考えられる人間になる目標と ChatGPT との関連がいまひとつわかりませんでした。
- ・お誘い頂きありがとうございました。また参加させていただきます。
- ・私自身にとってあまり縁のない特許出願の流れを室ことができました。非常にわかりやすい講義でした。
- ・chatGPTの今後の普及にとっても関心があり、そのあたりのお話を聞けたらと思っております。
- ・聞き入って時間が早く感じました、テンポも良くて良かったです
- ・コメント、回答、更にコメントを求める仕組みが必要ですネ、DPPに！
- ・モデレーターが議題を発展させ、別な視点から理解が深まっていくのが魅力だった。参加者からの質問は、生の声で聴けると臨場感のある講演になるのではないか。
- ・主題に沿った内容を、期待します。
- ・特許申請における生成AIの活用についてお話していただきましたが、これまでの仕事で特許申請に深く関わったことがないため、理解が追い付かないところもありました。ただ特許申請を例にはされましたが、どんな仕事でも生成AIの活用はメリットがあるのではと感じました。
- ・中盤より冷房が効きすぎると感じました。
- ・会場までの案内板などがあればいいと思いました。
- ・今後も参加したいです。 ご案内ください
- ・短いお時間の中、ポイントが絞られていて凝縮された内容でした。また、伊庭野さんの電卓が発売された当時の世の中の反応についてのお話が大変興味深かったです。
- ・もう少し黒瀬先生のお話を長めにお聞きしたかったです。

質問5 今後、出演者と会場参加者が交流する時間を設けることを検討しています。
。どのような内容でしたら参加してみたいですか。（複数選択可）

No	解答	人数	%
1	ライブ配信終了後15分程度、出演者と名刺交換や挨拶ができる時間を設ける	6	26%
2	ライブ配信終了後30分程度、参加者同士の意見交換を含む交流会を設ける	7	30%
3	ライブ配信終了後、飲食を伴うパーティ形式で交流する	5	22%
4	その他	0	0%
5	参加の希望はない	5	22%
合計		23	



質問6 質問5で「その他」と回答された方は、よろしければ具体的に教えてください。
。

【自由記述】